



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ヒラノテクシード 上場取引所 東
コード番号 6245 URL <https://www.hirano-tec.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岡田薫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼執行役員コーポレート部門管掌 (氏名) 原昌史 TEL 0745-57-0681
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	38,972	12.3	1,830	△30.7	2,067	△24.6	1,504	△21.8
2024年3月期第3四半期	34,709	14.8	2,638	13.9	2,740	13.2	1,924	14.9

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 1,821百万円 (△24.7%) 2024年3月期第3四半期 2,419百万円 (36.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	99.50	—
2024年3月期第3四半期	127.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	69,448	38,818	55.9
2024年3月期	62,929	38,562	61.3

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 38,818百万円 2024年3月期 38,562百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	28.00	—	60.00	88.00
2025年3月期	—	45.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,000	△6.3	2,900	△10.4	3,000	△11.6	2,100	△13.9	139.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名)、除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	15,394,379株	2024年3月期	15,394,379株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	270,063株	2024年3月期	281,056株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	15,118,740株	2024年3月期3Q	15,076,613株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

なお、上記業績予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の2ページから3ページの「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	11
(追加情報)	11
3. 補足情報	12
生産、受注及び販売の実績	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の拡大や雇用及び所得環境の改善を背景とした個人消費の持ち直しの動きが見られる中、追加利上げが実施されました。企業収益は設備投資が比較的好調に推移しており、景気は緩やかに回復基調となっております。一方、依然エネルギー価格や原材料価格の高騰が継続しており、先行き不透明感は払拭されない状況で推移いたしました。

世界経済は、欧米における高金利水準の継続や米国新政権による政策変更、金融資本市場の変動などの影響も懸念され、先行き不透明な状況が継続しております。また、中国では不動産市況の低迷など景気の減速感が払拭されず、不透明な状況となっております。その他、長期化するロシアによるウクライナ侵攻や中東情勢の緊迫化などの地政学的リスクもあり、海外景気や金融資本市場の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループにおきましては、「成長基盤の確立～収益性・生産性の拡大」をスローガンとし、新たにスタートした『中期経営計画2024-2027年度』のもと、企業価値向上に向けて邁進いたしましたが、北米におけるEV市場が減速するなど、市況は大きく変化いたしました。

当第3四半期連結累計期間の売上高は38,972百万円（前年同期比12.3%増）となり、利益面では営業利益は1,830百万円（前年同期比30.7%減）、経常利益は2,067百万円（前年同期比24.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,504百万円（前年同期比21.8%減）となりました。

エネルギー分野を中心とした受注残高の生産消化及び付帯工事の貢献により、売上高は堅調に推移しましたが、一部の案件にて顧客との仕様決定並びに機械装置の調整に想定外に時間を要し、工数並びに外注費用の大幅な増加により採算が悪化したことに加え、産業資材や人件費の高騰などが大きく影響し、各段階利益は減少する結果となりました。特に前期以前に受注済みの中長納期の案件については、受注時と製作時の環境が大きく変化しており、受注時に比べ資材価格の高止まりや外注費用の高騰などが業績に大きく影響を及ぼしました。

受注につきましては、北米のEV市場の減速による設備投資計画の見直しや一部計画の先送りが発生しており、機械装置本体は厳しい環境となっておりますが、北米市場における付帯工事範囲の拡大により、比較的堅調に推移いたしました。また、受注済みの中長期案件の生産における原材料価格高騰に伴うコストの増加分の一部について、顧客との再交渉の結果、追加請求を獲得することができました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は25,305百万円（前年同期比46.8%増）、受注残高は49,141百万円（前期末比21.8%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、米国新政権による政策変更等の影響により北米のEV市場並びにその他の設備投資動向などが懸念され、先行き不透明感は払拭できない状況であります。

このような状況の中、当社グループといたしましては、依然として高水準の受注残高に対して、納期管理や生産性向上の推進を徹底的に実施し、生産効率を高めてまいりますとともに、北米市場以外の地域やさまざまな市場へも積極的な受注活動を行い、利益水準の向上に努め、中長期での成長を目指してまいります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(塗工機関連機器)

当セグメントは、北米における機械装置の架台や電気工事などの付帯工事等が寄与し、売上高は33,935百万円（前年同期比21.2%増）となりました。利益面におきましては、EV業界の減速に加えて、部材や人件費の高騰により生産コストは上昇傾向となり、セグメント利益は2,455百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

受注残高につきましては、42,671百万円（前期末比23.5%減）となりました。

(化工機関連機器)

当セグメントは、中心となる電子材料関連の成膜装置の売上高が低調となり、売上高は3,790百万円（前年同期比31.4%減）となりました。利益面におきましては、売上高の減少による固定比率の上昇に加え、一部の案件にて顧客との仕様決定並びに機械装置の調整に伴うコストが大幅な増加となり、セグメント利益は177百万円（前年同期比79.1%減）となりました。

受注残高につきましては、5,700百万円（前期末比5.8%減）となりました。

(その他)

当セグメントは、染色整理機械装置、各種機器の部品の製造及び修理・改造などを行っております。

売上高は1,246百万円（前年同期比5.4%増）、セグメント利益は249百万円（前年同期比10.5%減）となりました。

受注残高につきましては、768百万円（前期末比23.0%減）となりました。

なお、当社グループは2024年11月13日に繊維染色機器事業の一部について事業譲渡契約を締結いたしました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は前連結会計年度末に比べ6,311百万円増加し、55,950百万円となりました。その主な要因は、売上債権及び契約資産が9,702百万円、前渡金が1,688百万円それぞれ増加したこと、並びに現金及び預金が4,886百万円減少したことによります。

また、固定資産は前連結会計年度末に比べ207百万円増加し、13,497百万円となりました。その主な要因は、投資その他の資産が346百万円増加したこと、及び無形固定資産が114百万円減少したことによります。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末に比べ6,270百万円増加し、29,236百万円となりました。その主な要因は、仕入債務が3,355百万円、短期借入金が4,650百万円それぞれ増加したこと、及び前受金が1,802百万円減少したことによります。

また、固定負債は前連結会計年度末に比べ8百万円減少し、1,393百万円となりました。その主な要因は、その他に含まれるリース債務が61百万円増加したこと、及び長期借入金77百万円減少したことによります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ256百万円増加し、38,818百万円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を1,504百万円計上し、その他有価証券評価差額金が316百万円増加したこと、及び配当金を1,587百万円支払ったことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、2024年5月10日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

また、当社が販売する塗工機関連機器及び化工機関連機器等は受注生産であり、顧客の指定納期や発注時期も様々であります。よって各四半期において売上高及び受注高が同水準とならない場合があります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,279,509	9,393,056
受取手形、売掛金及び契約資産	30,092,299	40,380,453
電子記録債権	944,932	359,113
仕掛品	212,138	494,061
原材料及び貯蔵品	382,003	364,580
前渡金	1,785,311	3,473,564
その他	2,010,748	1,516,931
貸倒引当金	△67,734	△30,964
流動資産合計	49,639,209	55,950,797
固定資産		
有形固定資産	7,511,235	7,486,719
無形固定資産	560,185	445,632
投資その他の資産		
投資有価証券	4,483,115	4,871,758
その他	735,822	693,395
投資その他の資産合計	5,218,937	5,565,153
固定資産合計	13,290,359	13,497,505
資産合計	62,929,568	69,448,302

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,680,865	10,197,099
電子記録債務	5,384,362	3,223,927
短期借入金	6,000,000	10,650,000
1年内返済予定の長期借入金	451,840	470,956
未払法人税等	706,874	66,677
前受金	3,252,184	1,449,650
賞与引当金	279,676	95,503
製品保証引当金	34,662	60,458
その他	2,175,034	3,021,807
流動負債合計	22,965,499	29,236,079
固定負債		
長期借入金	491,460	413,760
役員退職慰労引当金	62,750	61,503
退職給付に係る負債	442,135	460,758
資産除去債務	16,786	17,041
その他	388,531	440,538
固定負債合計	1,401,663	1,393,602
負債合計	24,367,162	30,629,682
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,847,821	1,847,821
資本剰余金	1,389,886	1,398,360
利益剰余金	33,693,483	33,610,451
自己株式	△327,459	△314,253
株主資本合計	36,603,732	36,542,380
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,960,455	2,276,767
為替換算調整勘定	△16,238	△22,271
退職給付に係る調整累計額	14,457	21,744
その他の包括利益累計額合計	1,958,673	2,276,240
純資産合計	38,562,405	38,818,620
負債純資産合計	62,929,568	69,448,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	34,709,629	38,972,690
売上原価	28,866,129	33,468,496
売上総利益	5,843,500	5,504,194
販売費及び一般管理費	3,204,517	3,674,110
営業利益	2,638,982	1,830,083
営業外収益		
受取利息	1,204	970
受取配当金	99,180	122,120
受取保険金	—	29,160
償却債権取立益	—	90,000
その他	46,210	63,352
営業外収益合計	146,596	305,603
営業外費用		
支払利息	42,983	57,602
固定資産売却損	—	1,534
固定資産除却損	1,480	7,974
その他	182	941
営業外費用合計	44,645	68,053
経常利益	2,740,933	2,067,634
特別損失		
投資有価証券売却損	—	7,369
特別損失合計	—	7,369
税金等調整前四半期純利益	2,740,933	2,060,264
法人税、住民税及び事業税	549,829	608,921
法人税等調整額	266,610	△53,018
法人税等合計	816,440	555,903
四半期純利益	1,924,493	1,504,361
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,924,493	1,504,361

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	1,924,493	1,504,361
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	501,289	316,311
為替換算調整勘定	△15,916	△6,033
退職給付に係る調整額	9,255	7,287
その他の包括利益合計	494,629	317,566
四半期包括利益	2,419,122	1,821,927
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,419,122	1,821,927
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	715,505	340	684,244	1,400,089
一定期間にわたり移転される財	27,282,834	5,528,926	497,780	33,309,540
顧客との契約から生じる収益	27,998,339	5,529,266	1,182,024	34,709,629
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	27,998,339	5,529,266	1,182,024	34,709,629
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	27,998,339	5,529,266	1,182,024	34,709,629
セグメント利益	2,593,025	851,269	278,945	3,723,240

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	3,723,240
全社費用 (注)	△1,084,257
四半期連結損益計算書の営業利益	2,638,982

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	塗工機関連機器	化工機関連機器	その他	
売上高				
一時点で移転される財	5,768	21,457	759,404	786,630
一定期間にわたり移転される財	33,929,937	3,769,260	486,861	38,186,059
顧客との契約から生じる収益	33,935,706	3,790,718	1,246,266	38,972,690
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	33,935,706	3,790,718	1,246,266	38,972,690
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	33,935,706	3,790,718	1,246,266	38,972,690
セグメント利益	2,455,340	181,275	250,094	2,886,709

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,886,709
全社費用（注）	△1,056,625
四半期連結損益計算書の営業利益	1,830,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	552,153千円	609,573千円

(追加情報)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	29,255,437	+23.7
化工機関連機器	3,347,654	△24.4
その他	865,404	+10.7
合計	33,468,496	+15.9

(注) 金額は生産原価で、上記には外注生産によるものも含んでおります。

② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前期末比 (%)
塗工機関連機器	20,847,239	+64.8	42,671,628	△23.5
化工機関連機器	3,441,764	+2.0	5,700,614	△5.8
その他	1,016,648	△16.1	768,900	△23.0
合計	25,305,652	+46.8	49,141,144	△21.8

(注) 金額は販売価格によっております。

③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高 (千円)	前年同期比 (%)
塗工機関連機器	33,935,706	+21.2
化工機関連機器	3,790,718	△31.4
その他	1,246,266	+5.4
合計	38,972,690	+12.3

(注) 金額は販売価格によっております。